



家具で変わる

移転や改装をしながら、家具を替えればフットイスは変わる。オフィス家具ブランド「オカムラ」で知られる岡田製作所は福岡市博多区の博客駅前にあるショールームで、選ぼうというのを聞いた。

オフィス家具を表すには、さまざまな種類の種類がある。デスクの好みや座り心地だけでなく、座る人はどのような仕事で、どんな動きをするかによって薦める機能は異なる。

例えば座ったまま乗り降りすることが多い場合は、背もたれが対応して動くものがよい。立つたり座

つたりが多いと肘かけが邪魔になる場合がある。パソコン作業でも、短時間の場合と一日中使う場合では適するいすとは異なるという。

家具で働き方を変えようと思ったら、どのような働き方にしたいかという根本的なことから考えるといい。その働き方を実現するオフィスと家具をトータルで提案できるからだ。家具を考慮に入れることができるコンサルタントに相談する方法もある。自社ビルを建てたのであればビルの設計と並行して家具を考えることが望ましい。

オフィスでは組織の垣

根を越えたコミュニケーションを図るうとオープンスペースが普及してスベ。その一方、一人で中できる環境を社内にくり出すことを岡村製所は提案している。そのための製品が「マッパ」。隔離された空間集中できる環境をつく出す。1人用だけでなく、数人の打ち合わせに合わせた空間を作りだすことができる。今後は仕事内容に合わせて社内のさまざまな場所に移動するが増える予想。静か環境つくりから始め「クワイエット・レボリューション」(静かなる新)を提唱している。

モバイル端末が普及してカフェなど社外で仕事をする人が増えている。とはいえ、すべてを社外で済ませるわけでもなく、オフイスで仕事をする時間はなくならない。職種によっては終日オフイスにいる人も少なくないはず。どんな働き方をしてもし生産性の向上は常に求められる。オフイス環境が変われば、仕事の能率も変わる。



活きるビジネス
 パーソンのための
 情報紙 - カツ -



リフレッシュルームで
コミュニケーションが増えた

会社に入ると壁の柔らかな曲線が出迎える。「入ればず女性の会社と分かる」と話される。と話するのは、化粧品や健康食品の通信販売を手がけるフエリナ（福岡市中央区）の神代亜紀社長。入りの優しいイメージはなかった。

い、天神地区から薬院地区に拠点を移した。神代社長は「以前のオフィスは無機質を感じた。でもそれが当たり前だ」と振り返る。当時は内装を意識して手を加えるようなことはなかった。

移転を機に仕事とプライベートの切り替えやワーク、明るく、わくわくする」をテーマに改装した。それは、オフィス入り口にある瓷員の鏡に貼られた「チェンジ マインド（気持ちを変えよう）」という

オフィスが変わる 仕事が変わる

う言葉が象徴する。スタッフが楽しくなるように、いすをはじめ随所に多彩な色づかいをし、植物を多く取り入れた。気持の切り替えに大きな役割を果たしているのがフレッシュルーム。出勤と退社で必ず通る場所には開放的な大きな窓、畳のスペースも設けた。以前のオフィスに比べて会社で昼休みの過ごすスタッフが増え、手作りの朝食をとる人も、それぞれセルセリアスタッフは社内にいる時間が長い。それも外出しないのは居心地の良さの表れ。最近ではフツトラクターを招いている。ガ教室が開かれている。

住居を事務所利用

「女性の職場として住居の事務所利用はあおめです」と言い切るのは、KANEKO 事務所会計／金子美香様。理事として代表の金子美香さん。福岡市早良区百道浜にあるマンションがオフィス。福岡市中央区の大名地区にあった事務所が狭くなったため、08年移転、改築して入居した。窓からは福岡タワーと博多湾が見える。

以前のオフィスのビルは「窓が小さく、周辺に緑が少なかつた」（金子代表）。キッチンとトイレが共同であることも気に入っていた。

移転先を探す中、出会ったのがいまのマンション。海や公園が近いことな環境が気に入り、雰囲気使い勝手のパラメントで決めた。金子さんは仕事の合間ふと外に目をやったり、息入れたりする時間を大切にしている。特に仕事前のほろっとを事務所へ過ぐすスタッフには、そんな時間を持ってほしいと願う。

休憩やコミュニケーションに役立っているのは、カワフタキッチン。誰かがコーヒーを入れて立つて飲んでいると、手が空いた人後継に続いて会話が生れる。会話も仕事のさながら、人と話すことが考えが整理できる」かかっていた。

12年の改築では打ち合わせスペースを整備したが、次は時期は定まらずに社外者のコミュニケーション空間の充実を構想している。

スマホが子機になる

情報通信技術(ＩＣＴ)の進化は止まらないう。最近で瞬く間に普及して生活に大きな変化を及ぼしているものの代表はスマートフォンだろう。ビジネスへの浸透も始まっている。スマートフォンを内線電話にするのがＮＴＴ西日本のモバイル内線アダプタ。会社にとっては通信料を抑えて利用の端末を支給するの必要がなくなり、個人は個人用と会社用の二つの端末を持つ手間が省ける。

ビジネスフォンにはスマートフォンに受話器が



手書きができる液晶ディスプレイが会議を変える

付いた様なタイプが13年に登場した。カメラが付いており、受け付けに置いてモニター、使い方のインターホンのような使いのインターホン。登録した電話番号は指で画面をスクロールさせて探し、インターネットで調べ物をしながらの通話が可能だ。

テレビ会議を変えるのが、手書きができる70インチ液晶ディスプレイシステム、プレゼンテーションやホワイトボードを使うた会議にも使える。学習塾など教育分野での採用表示する製造現場や運行状況のモニターに使う運送業者がある。

分煙する

受動喫煙を防ぐ健康増進法の施行に際して、たばこ煙が広まったり、煙対策が不十分だったり、喫煙所が仕事場から遠く問題が起きたりしている可能性がある。喫煙所を作らなくてもたばこが吸える空間や時間を分ければ分煙、天井が少しくてもカーテンを下れば煙は上がるので効果がある。

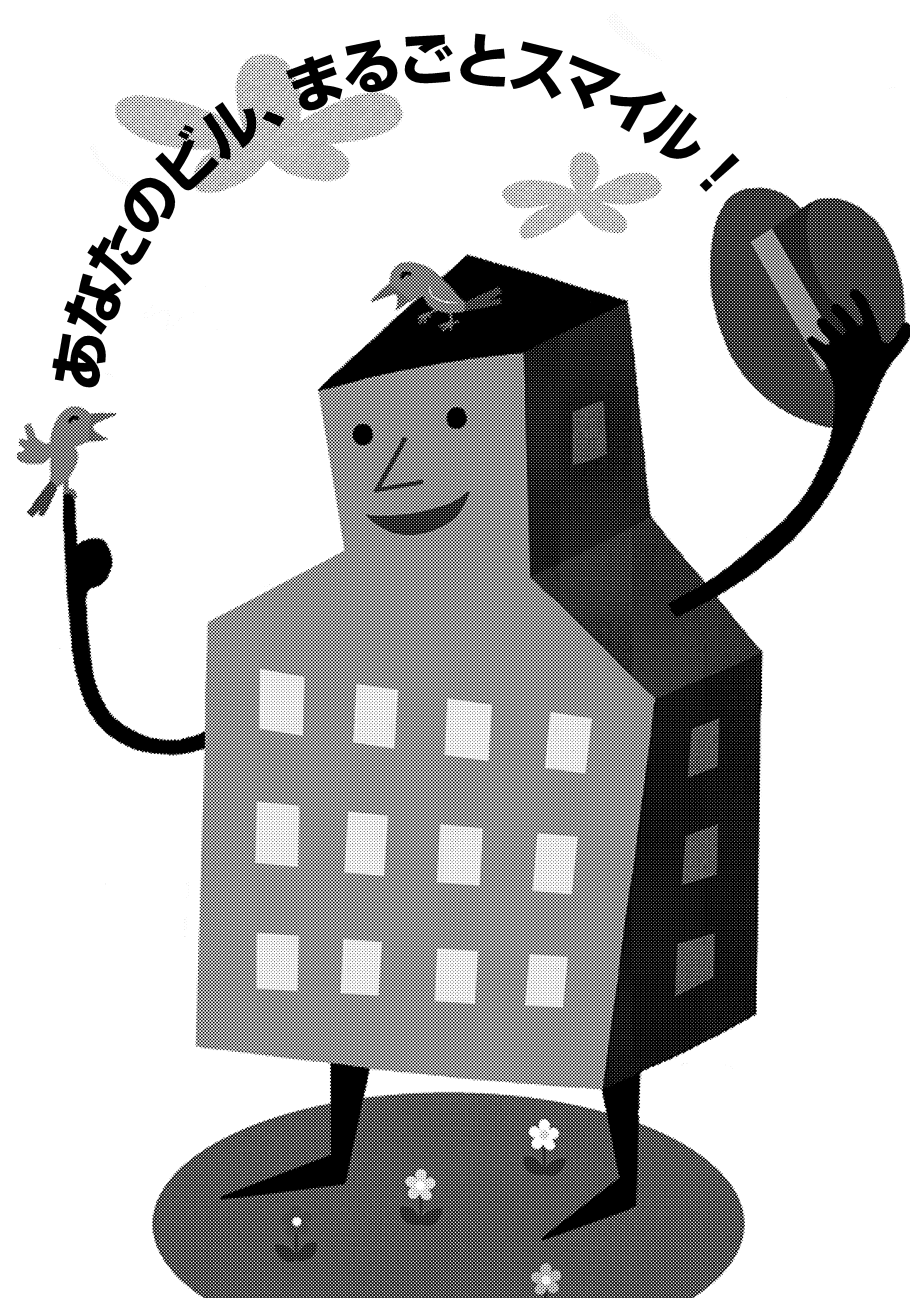
分煙（ソールを手がける日本たばこ産業（ＪＴ）が推奨するのは十分排気を中心にする方法、目安は毎秒０・２以上の風が起る程度の強さ。たばこの煙は真横に流れ、風を感じる強い排気によって、弱い可能性がある。部屋の静かさをできるだけさないようスドする扉がいい。ＪＴの博覧会と福岡空港にスペースを設置し、推奨する喫煙ス、排気を実験でき分煙が広まったり、分煙（ベールが速い）が多かったが、移動の横を考えると近所ではまだベールの付いた。またたばこの付値を上げるために分煙が必要というオ

と風は煙をたは煙はイおは防は時動場出価対煙

mitsubishi
Changes for the Better

営業種目

- ビル設備の24時間遠隔管理／メンテナンス／故障修理
 - ◎三菱エレベーター・エスカレーター
 - ◎空調・冷熱・給排水・受変電・照明・防犯・防災設備
 - ◎ビルシステム・セキュリティシステム
- ビルの運営管理
- ビル設備の診断・コンサルティング
- ビル設備の総合リニューアル
- 各種ビル設備の販売



三菱電機ビルテクノサービスは、
昇降機や空調・冷熱設備の
メンテナンスからセキュリティ、
省エネなど、お客様の課題に
応えるトータルなビル管理を実現。
お客様へ、さらにご満足いただける
ソリューションを提供しています。

な、まるごと、心地よくする。
それが私たちの願いです。

ビルを、まるごと、心地よくする。

三菱電機ビルテクノサービス株式会社

九州支社 〒812-0018 福岡市博多区住吉1-2-25 TEL (092) 272-5100
http://www.meltec.co.jp

<http://www.meltec.co.jp>



ビルを、まるごと、エコチェンジ。